

“遊び心”と“人と違うこと”を大切にする スタッフ達が集うITサービス創造企業です

急速に社会サービスのデジタル化が進む時代、レオンアーツでは自社のサービス提供価値を「生活に新しいデジタル常識を届けることである」と定義しています。ワクワクするデジタルサービスの創造を日々思い、職場では昨日よりも良い仕事ができる機会、これからの社会で求められるサービスを創造するチャンスと高水準のキャリアを形成できる環境があります。

非常識に、
非常識に、

今まで
当たり前でなかったことを
当たり前にする—。
そんな存在でありたい。

企業が求める人材とは？

レオンアーツが目指す組織は『 強いチーム 』です。

強いチームとは一人が統括するのではなく、現場（各部門）が独立し、それぞれのA Iで動き、それぞれの責任範囲の中で、それぞれの裁量で動く人達の集まりです。皆さんもそれぞれの裁量で、意思決定ができる人材へ、更なる強いチームの一員にジョインしませんか。

レオンアーツの採用基準は

『より多くの経験を望み、経験から多くを学べる人材』

人が物事を熟達するには素質のある人でも最低10年を要します。

人の成長は

70%→自分の経験から

20%→他者の観察やアドバイス

10%→本を読んだり、研修から

良い経験をして、経験を糧に成長していける人と糧にするのが苦手な人がおり、経験から学ぶ力・勘所が備わっていないと成長できません。よって、レオンアーツの採用基準は「経験からより多くを学べる人」と定義しています。

さあ、はじめましょう。

目次

会社概要	… 5	社員教育と成長	… 13
コア・バリュー	… 6	人材開発・トレーニング制度	… 14
組織と事業	… 7	HAPPY SYSTEMS	… 15
事業内容とストラテジー	… 8	CSR3.0への取り組み	… 16
レオンアーツでの仕事	… 9	採用メッセージ	… 17
責任範囲と役割	… 10	求める人物像	… 18
キャリアパス	… 11	新卒・経験者・リファラル採用	… 19
報酬の概念と構造	… 12	挑戦する文化	… 20

会社概要

商号
株式会社 レオンアーツ
(LEON ARTS Inc.)

設立
2022年11月

代表者・役員構成
代表取締役 丸尾 幹

資本金
20,000,000JPY

大阪本社
〒541-0056
大阪府大阪市中央区久太郎町2丁目4番27号
堺筋本町TFビル3F
T 06-6210-1590 (代表) F 06-6210-1595

<https://www.leonarts.co.jp/>

(登録免許)
2023年4月 労働者派遣事業 (許可番号: 派27-305117)

インボイス登録番号: T1120001250556

— ロゴに込めた思い —

シンボルのレオ (ライオン) とスライム (アメーバ) をたてがみに見立てたシンボルマークにしました。

個のチカラでは限界があるように、アメーバのように個々が集結して大きなパワーを発動したり変化する様子から、チーム (お客様+レオンアーツ) で強敵 (課題) に打ち勝っていく想いを込めました。

数字で見る レオンアーツのケイパビリティ



Life Enjoy ON ARTS
(知識と知的な技能で人生を楽しもう)

Naming 名前の由来

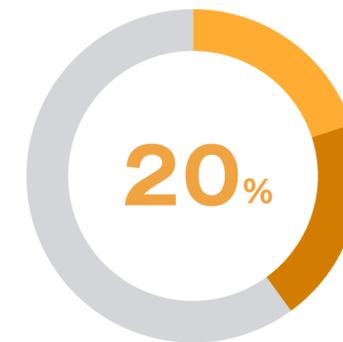
スタッフ一人一人の知識と知的な技能をアート=芸ととらえ、関西人らしくユーモアをもって社会に与えたい想いと人生の歩み方を社名に込めました。また、ハワイ語で0(ゼロ)は 'ole(オレ)。0から1を生み出す(0→1でオレの逆、レオ)という、クリエイティブな精神を大切にしようという気持ちを込めています。



エンドユーザの業界経験数

大分類20産業の内、11産業

レオンアーツでは総務省定義の産業大分類20種全ての産業で仕事をすることを目標に活動しています

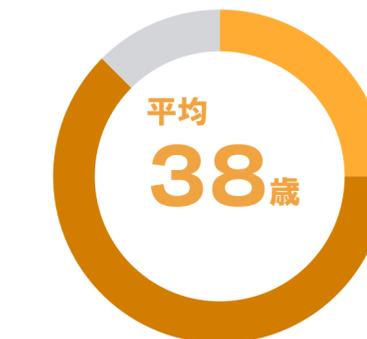
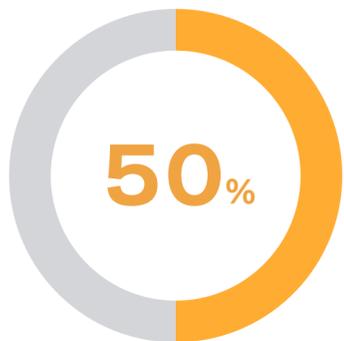


女性管理職比

多様性が求められる昨今、2030年に女性管理職比率40%を目指し、ケイパビリティの強化に取り組んでいます。レオンアーツは女性の活躍を応援しています。

男性・女性比

男性と女性の割合はちょうど半分です。女性活躍推進法の「働きたい女性が個性と能力を十分に発揮できる社会」の実現に向けて取り組んでいます。

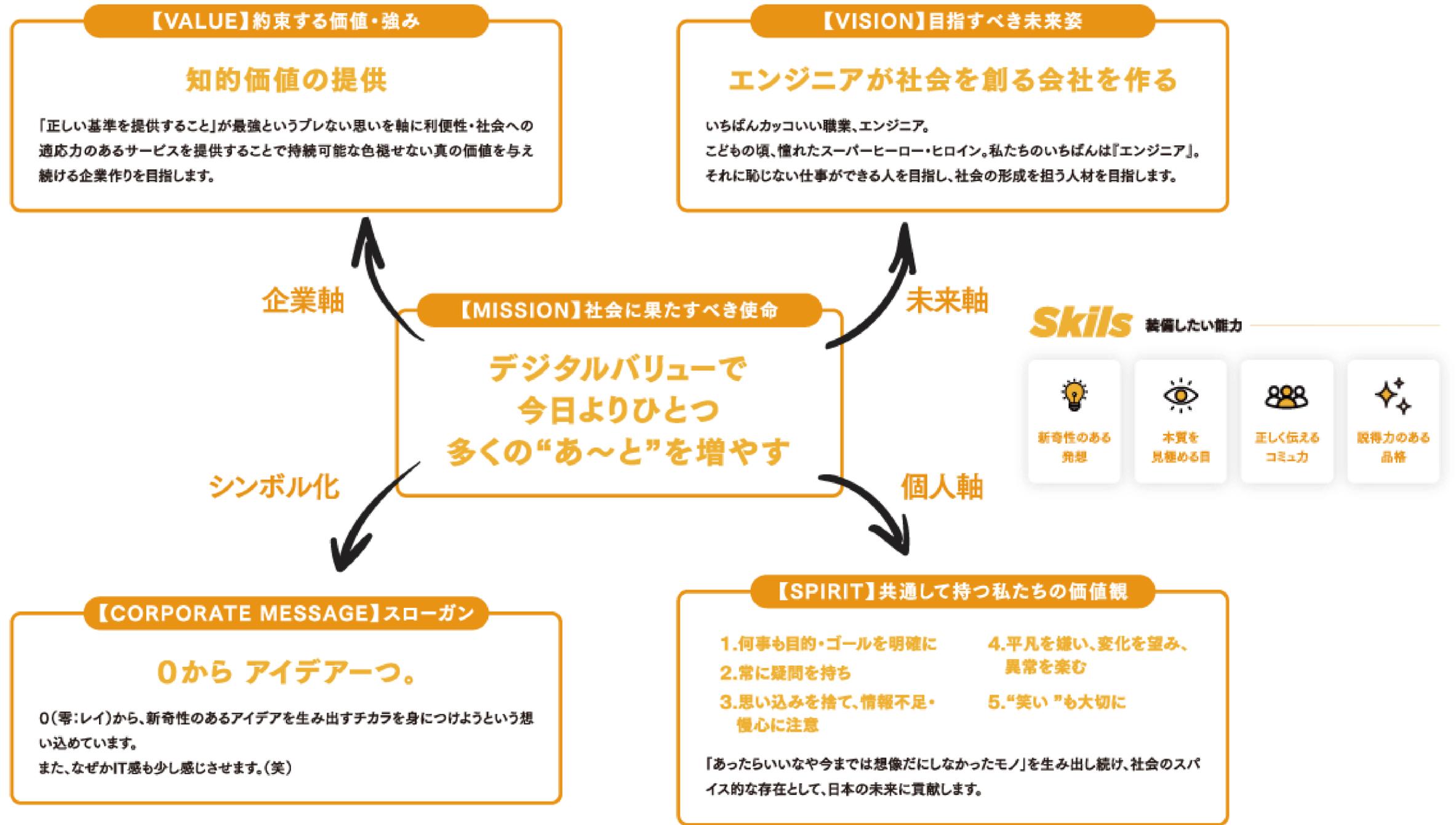


世代別構成比

スタッフは20代が15%、30代が60%、40代が25%の割合で構成されています。中堅社員がしっかり育っているからこそ、安定した事業運営が実施できます。

非日常常識に。

今まで
当たり前でなかったことを
当たり前にする。
そんな存在でありたい。



- コーポレートカラーについて -
オレンジ色の意味は『非日常』。
レオンアーツの経営理念の意味合いを込めています。

組織と事業

事業ミッションと活動するチームが明確に分かれているので、目的・ゴールが明確化され、働きやすい職場を実現

エンターテインメント本部

デジタルコンテンツ事業
eスポーツ推進事業

クリエイターズ本部

エデュケーション事業
プロダクト&サービス事業

ブランディング本部

マーケティング事業
ブランディング事業
コンサルティング事業

インダストリーズ本部

DX事業
産業ソリューション事業
エンベデッド事業
オペレーション事業

営業本部

アカウントビジネス事業
アライアンス事業

管理本部

総務・広報
人事
労務
経理・財務
法務
サステナビリティ

産業大分類20種中11の産業でエキスパート達が活躍した実績を有しています



建設業
不動産業、物品賃貸業



金融業、保険業



製造業
卸売業、小売業



教育、学習支援業



情報通信業



医療、福祉



宿泊業、飲食サービス業
生活関連サービス業、娯楽業
学術研究、専門・技術サービス業
サービス業（他に分類されないもの）

事業内容とストラテジー

レオンアーツでは事業ごとに提供価値と事業領域を明確に定義しています

	エンターテインメント本部	クリエイターズ本部	ブランディング本部	インダストリーズ本部
キーワード	楽しませる”レオンテイメント”の創造	クリエイターがやっぱ一番カッコいい！	1社でも多く、魅力的な企業を増やしたい	産業に精通したエキスパート集団
事業ドメイン	自宅でワクワクする夜を過ごせるようにすること	知的価値を生み出す人材を発掘・育成すること	お客様の社会的優越性を向上させること	デジタルの力で事業（産業）を発展させること
ゴール	自社アプリでeスポーツの発展に貢献	ITアカデミーの運営	事業承継、M&A案件の受注	21個目の新しい産業を生み出す
2030年 KGI	アプリ事業で営業利益120万	エンジニア50名	中小企業の再生3社	産業大分類10種をエンドユーザで獲得
戦略（作戦とKPI）	<ul style="list-style-type: none"> ◆楽しく学ぶ（未知の領域、ワクワク） ◆楽しい出会い（自慢、会話、つながり、個人の価値を上げる） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自らサービスを構築したい方向けの自立コース ◆IT業界で働く上で役立つスキルを身につけたい方向けの就労コース 	◆CI及びVIに関するコンサルティングから実現までを一手に担う	◆全20産業のエンドユーザを獲得・維持
戦術	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリエンジニア、プロデューサーの育成 ・eスポーツへの参画 	<ul style="list-style-type: none"> ・採用プロセスのシステム化 ・良顧客の獲得 ・リファラル採用の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイナーの育成（CI） ・中小企業診断士資格保有者 ・フロントエンドエンジニアの育成（HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業のコア知見の習得 ・求められるサービスが実現できるスキルの習得
サービス	<ul style="list-style-type: none"> ■オリジナルコンテンツの企画・制作・配信 →YouTubeなど ■オリジナルアプリによるサブスク →ゲーム、ソーシャルアプリ ■eスポーツ支援・参加 	<ul style="list-style-type: none"> ■IT人材育成アカデミーの運営 ■教育コンテンツの企画・制作・配信 ■研究開発 →オリジナルプロダクト 	<ul style="list-style-type: none"> ■理念・コーポレートメッセージの構築 ■コンサルティング（ブランディング・採用・人事考課） ■企業コンテンツ制作（PR動画、HPetc） ■販促品デザイン・製作 	<ul style="list-style-type: none"> ■デジタルトランスフォーメーション ■デジタルソリューション ■オペレーション ■組み込み全般 ■デジタルアウトソーシング
2023年実績	未達	エンジニア 8名 デザイナー 1名	ブランディング企業 2社	産業大分類3種 獲得 <ul style="list-style-type: none"> ・製造業 2社 ・卸売業、小売業 ・生活関連サービス業、娯楽業

レオンアーツでの仕事

各領域のエキスパートをプロジェクトに沿ってチームビルドし、圧倒的なスピードで成果を創出します

 ソリューション エンジニア	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・インダストリーズ本部・プロダクト&サービス本部	<ul style="list-style-type: none">・WF/アジャイル開発プロジェクトの提案/設計/構築・汎用、C/S、WEBアプリケーション構築

 インフラ セキュリティ エンジニア	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・エンターテイメント本部・インダストリーズ本部・プロダクト&サービス本部	<ul style="list-style-type: none">・ハードウェア、ネットワーク構築/運営・サービスの死活管理/セキュリティ対応

 サポート エンジニア	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・インダストリーズ本部・プロダクト&サービス本部	<ul style="list-style-type: none">・各種サービスの機能エンハンス・各種サービスの運用/保守・各種インフラ維持管理

エンベデッド エンジニア	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・インダストリーズ本部・プロダクト&サービス本部	<ul style="list-style-type: none">・AI、IoT・センシングデバイス、画像処理、ウェアラブル、アルゴリズム開発

 アプリケーション クリエイター	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・エンターテイメント本部・プロダクト&サービス本部・エデュケーション本部	<ul style="list-style-type: none">・新サービス、アプリケーションの企画/制作

Web/UI・ UXデザイナー	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・エンターテイメント本部・ブランディング本部・プロダクト&サービス本部	<ul style="list-style-type: none">・Webページのデザインに関する企画から構築・サイト全体のUI/UX

コーポレート コンサルタント	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・エンターテイメント本部・ブランディング本部	<ul style="list-style-type: none">・企業のCI/VI構築・企業イメージ構築・広報

プロジェクト マネージャー	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・エンターテイメント本部・インダストリーズ本部	<ul style="list-style-type: none">・WF/アジャイル開発プロジェクトマネージャ

コンテンツ・映像 プロデューサー/ ディレクター	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・エンターテイメント本部・エデュケーション本部	<ul style="list-style-type: none">・動画配信サービスの企画/制作・各種映像コンテンツの企画/制作

間接部門スタッ フ	配属	専門分野
	<ul style="list-style-type: none">・管理本部	<ul style="list-style-type: none">・人事/総務/経理/購買のサポート・各種会社行事の企画/運営

責任範囲と役割

使命	管理職 ケイパビリティの向上 (責任と目標達成)	営業職 顧客と会社の顔 (事業の創出)	クリエイター職 0から1を生み出す (感性の向上)	エンジニア職 1を10に実現する (技術の向上)	コンサルタント職 専門分野における道先案内人 (業界知識の予見)	
役職	管理層	部長	部長		シニア・プリンシパル	
		シニア・マネージャー	シニア・マネージャー	シニア・プロフェッショナル	シニア・プロフェッショナル	プリンシパル
		マネージャー	マネージャー	プロフェッショナル	プロフェッショナル	シニア・コンサルタント
	シニア・エキスパート			シニア・エキスパート		
	指導層	アシスタント・マネージャー	アシスタント・マネージャー	エキスパート	エキスパート	コンサルタント
		チーフ	チーフ	シニア・スペシャリスト	シニア・スペシャリスト	シニア・アナリスト
				スペシャリスト	スペシャリスト	アナリスト
		アシスタント・チーフ	アシスタント・チーフ	シニア・アソシエイト	シニア・アソシエイト	一般
	一般	一般	アソシエイト	アソシエイト		
			ジュニア・アソシエイト	ジュニア・アソシエイト		
			一般	一般		
	部門	直接部門 管理本部	営業本部	エンタメ本部 クリエイターズ本部 ブランディング本部	クリエイターズ本部 インダストリーズ本部	ブランディング本部
職種		セールス ファシリテーター プランナー	デザイナー クリエイター プロデューサー ディレクター エドューケーター	プログラマー カスタマーサポート インフラエンジニア 組み込みエンジニア システムエンジニア プロジェクトマネージャ	コンサルタント ITアーキテクト	



キャリアパス

自分にあったキャリアを構築する制度が用意されています

毎月の1on1で 一人一人のキャリアを相談

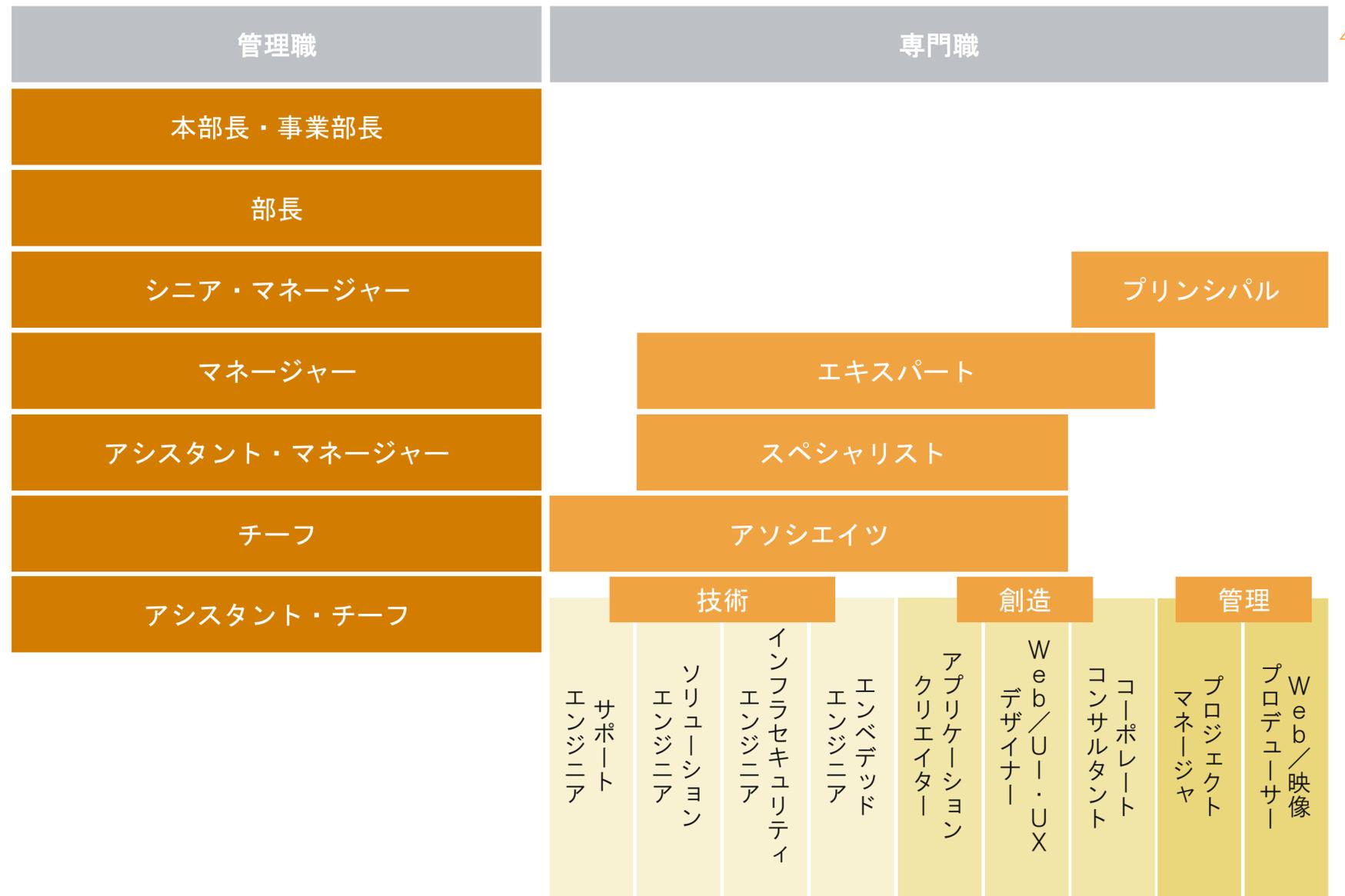
レオンアーツでは、自身のキャリアパスを相談する機会が毎月1回設けられています。近況報告は勿論、自身が近い将来、従事したい職種を自由に希望する環境が整っています。また、上長や同僚からの提案で、自身では見つけられていない強み・特性を踏まえた最適な職種を提案しあう文化があります。



5年をひとつの目安にさまざまな職種を経験

5年を目安に15種類の職種の中から適性診断で特性のある上位より、様々な職種を経験し、幅広い知見を持つことで、急速に変化する社会に対応できる人材が生まれると強く信じています。

自分に見合ったキャリアパスを描き 成長・昇進していきます



報酬の概念と構造

給与は能力の高さに比例する

経験年数・年齢・性別・国籍・学歴に関係なく、ヒューマンスキル・マネジメントスキル・テクニカルスキルの3つの観点で『能力の高さ』に応じた手当が支給されます。

『能力の高さ』は出来るだろうという予測は一切含めず、**何が出来たか＝実績を指標**に、上長が一次査定を行い、最終決定は全マネージャの合意で決定します。これにより管理者による好き嫌いや厳格さなど属人的な査定時の不平等を無くし、全ての部門で公平な査定を実現しています。

エンジニア職	職務給		技術手当	その他諸手当
管理職	職務給	役職手当		その他諸手当
プレーイングマネジャー	職務給	役職手当	技術手当	その他諸手当

基本給と主要手当

職務給（ヒューマンスキル）

経済産業省が2006年に提唱した社会人の基礎力と弊社オリジナルの基準で策定された社会人として仕事を推進するための能力。（最大40万円）

役職手当（マネジメントスキル）

任命された組織を運営する為の能力。プロジェクト、グループ、部門、顧客、上司・部下、様々な人・組織をマネジメントする技量に応じて、役職が任命されます。その職責の高さに応じて、手当が支給されます。（最大15万円）

技術手当（テクニカルスキル）

技術・業界・業務の専門知識・技能の習熟度の高さに応じて、手当が支給されます。次の3つの手当があります。
①レオン認定手当
弊社オリジナルで策定した技術者基準で評価。（最大15万円）
②ITSSビジネス・プロフェッショナル手当
経験実績の難易度により評価（最大10万円）
③国家資格認定手当（最大5万円）
経済産業省が実施する情報処理に関する国家試験に合格すると支給。最大月額5万円のベースアップ。

その他諸手当

地域手当

首都圏配属になったスタッフに支給。
(1) 本人 月額 2万円
(2) 配偶者及び18歳未満の子、1人につき 月額 1万円

住宅手当

自立したスタッフを応援。
(1) 世帯主及び世帯主と同等と認めるものに 月額 3万円
(2) 戸籍上婚姻の関係にあり非世帯主に 月額 2万円

家族手当

自立したスタッフを応援。
(1) 戸籍上婚姻の関係にあり世帯主に 月額 1万円
(2) 戸籍上婚姻の関係にあり非世帯主に 月額 5千円
(3) 18歳未満の子1人から2人目まで、1人につき 月額 5千円
(4) 18歳未満の子3人以上、1人につき 月額 1万円
(5) 同居している所得税法上の扶養親族1人につき 月額 5千円

補償手当

経験、技能が浅い未経験者に対して、見込給として1万円支給。経験年数が増えると経験、技能が向上し、他の諸手当へ転化するため、業界の経験年数に応じて5千円/年降給する。

交通費

実費で全額支給。

時間外手当

全額支給。

社員教育と成長

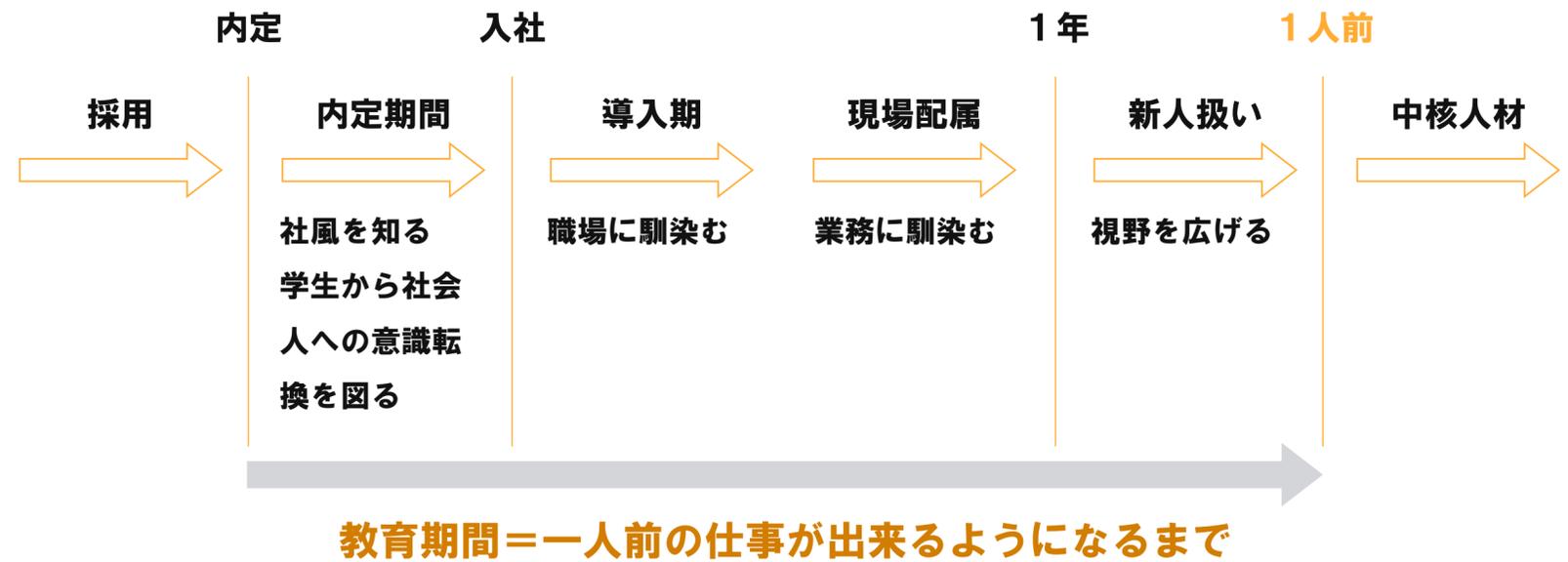
内定時点から教育はスタートしています

熟達5段階モデル

		平均年数
熟達者	状況を的確に理解し、直感的に正確な判断ができる（誰もがなれるわけではない）	11.3年
中堅	微妙な状況の違いに対応することが出来る	7.2年
一人前	未熟さは残るが、一通りのことは一人で出来る	3.9年
見習い	状況が少しずつみえてくるが、先輩・上長の指導が必要	
初心者	原則を理解しているが、状況の違いがわからない	

Dreyfus(1983) 北海道大学 松尾教授

新入社員の教育プロセス



企業人として、一人前に仕事ができるように育てることは必須



中核人材の選抜は、一人前に仕事ができることを前提

熟達5段階モデルの平均年数は、全産業を対象に入社後何年でどの段階まで到達するかを表しています。レオンアーツの過去のトレンドは個人差はあるものの平均約2年で一人前となり、各専門分野のスペシャリストとして活躍しています。また、中堅から熟達者へと導く、さまざまな経験が得られるプロジェクトと風化しないスキルのトレーニング制度が用意されています。

人材開発・トレーニング制度

時代のひとつ先を行く人材開発プログラムが用意されています

資格の初回受検料は会社負担。

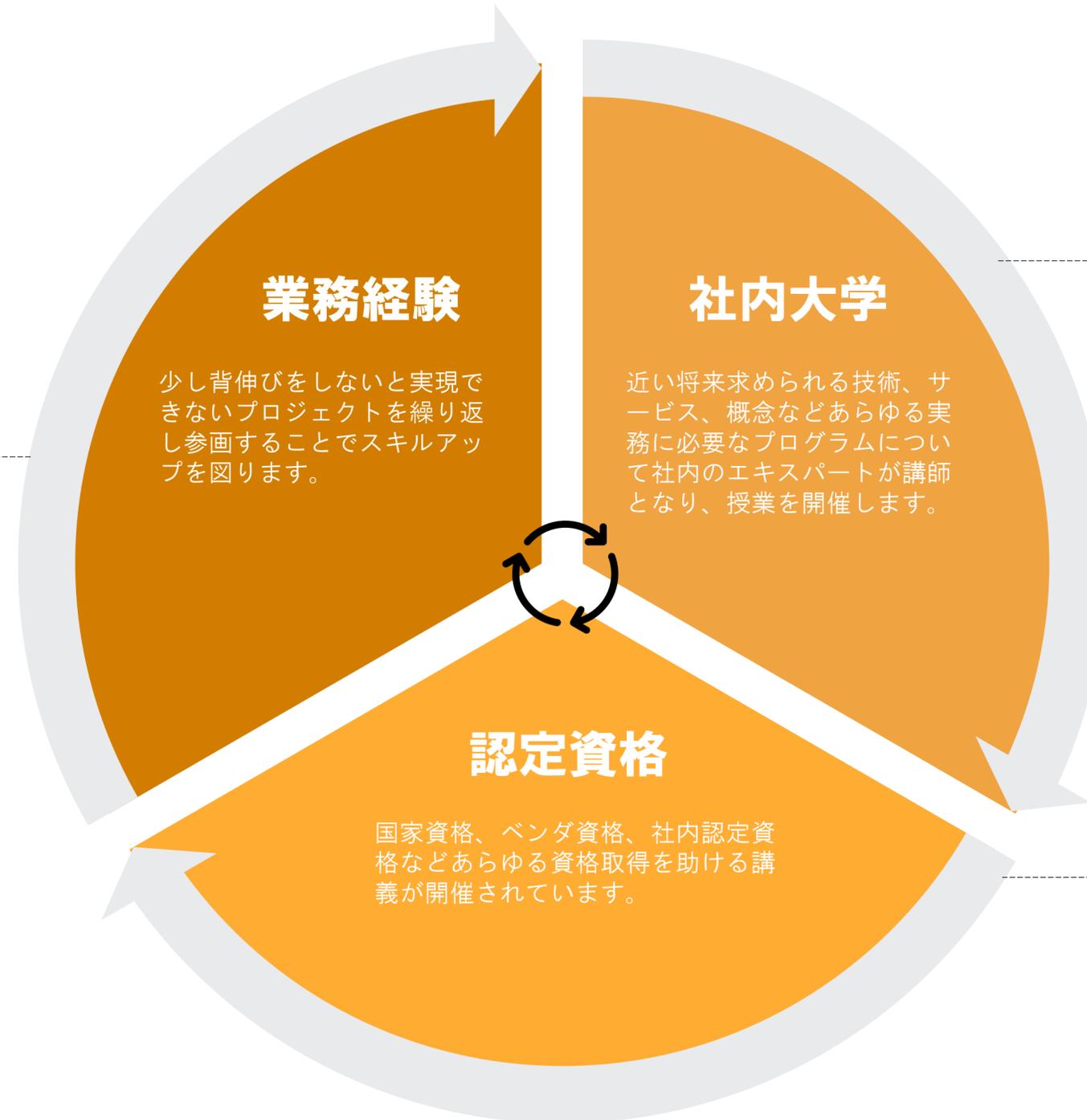
スタッフは、半年毎に刷新される様々な教育プログラムから自身が参加したい講座を選択し、貪欲にスキルアップしようという文化があります。求める人は複数のプログラムにエントリーし、短期間で飛躍的な成長を遂げています。

スキルアップ・プログラム

- ・社内ハッカソン
- ・リーンスタートアップ入門
- ・マネージャ育成プログラム
- ・e-learning 他複数

平均年間教育コスト

21万円 ※e-learning,書籍,社外セミナー等



過去に開催された講座

- ・情報処理試験対策講座
- ・PHPプログラミング
- ・C#プログラミング
- ・Oracleパフォーマンスチューニング
- ・HTML/CSS/JSP 他多数

スタッフの主な保有資格

- ・国家試験：情報処理資格
- ・AWS認定
- ・Java認定
- ・MCP
- ・Oracle認定
- ・簿記

HAPPY SYSTEMS

スタッフ達が愛するさまざまな福利厚生制度が用意されています

レオン・ライフ



男気飲み会

社員同士4名以上のグループの飲み会の費用はいつでも気持ちです。残りの差額は会社？先輩？が負担してくれます。



社員旅行

2～3年に1度、全スタッフで旅行に行きます。主に海外が多く、スタッフ間の親睦を深め、さまざまな思い出が生まれます



1 on 1

月に1回必ずスタッフはマネージャと30分を目安に面談を行います。日々の業務での成果や近況報告について話し合い、部下に気づきを促すことで個人の能力を引き出すことが目的です。



社員総会

全スタッフが参加する年に1回開催される会で、経営・事業方針の共有、様々な制度・事業企画の立案、社員同士の親睦を目的に開催されます。



マンスリーランチミーティング

全社員が参加する月の最終週に開催される会で、少し贅沢なランチをしながら、業務報告や様々なテーマでのオリエンテーション、ワークショップが実施されます。



17 (レオンセブン)

月次で開催される取締役、ガバナンス室、4本部の執行役が、中長期の事業計画や事業ドメインの策定・見直しなどを決議します。また、部門間の連携や中長期戦略事業の意思決定を行う機関としても存在します。



慶弔見舞金制度

結婚祝金（1万円）、出産祝金（5千円）、弔慰金（最大5万円）、被災見舞金（最大5万円）などスタッフの慶弔事について、制度が用意されています。



在宅勤務制度

社内の運用ルールを満たすことを前提に、上長承認を得たうえで社員は自宅で勤務することが出来ます



短時間勤務制度

1週間の所定労働時間が30時間の社員であって、期間の定めのない労働契約を締結した者（育児・介護休業法で定める短時間勤務制度の適用を受ける者を除く）に適用される（対象理由：育児、介護への参加

ヘルスケア



セレブ移動手当

残業が発生する月に適用される手当で疲れた体を癒す為、少しだけ贅沢に移動することができます。月に最大2000円分の有料電車代が支給されます。



インフルエンザ予防接種

インフルエンザが流行する11月～2月に民間の医療機関で実施されるインフルエンザの予防接種の代金が全額支給されます。



人間ドック補助金制度

新入社員から人間ドックにいける制度です。社員の健康を守るという観点から、従来の定期健康診断では不十分と考え、より細かな検診が可能な人間ドックの受診を推進する為に設けられた創業者の思いでできた制度です。また、条件を満たせば扶養家族も利用することができます。



CSR 3. 0への取り組み

企業の意思決定と事業活動が社会や環境に及ぼす影響に対する責任を考え、レオンアーツでは持続可能な4つの開発目標の実施に取り組んでいます。

自社の利益のみを追求するだけではなく、すべてのステークホルダー（消費者や投資家に加え社会全体などの利害関係者）を視野に、経済・環境・社会など幅広い分野での社会全体のニーズの変化をとらえ、それらをいち早く価値創造や市場創造に結び付け、企業の競争力強化や持続的発展とともに経済全体の活性化やより良い社会づくりを目指す活動に取り組んでいます。

4つの開発目標

5 ジェンダー平等を実現しよう



- ← えるぼし認定を目指す活動
- ← 女性幹部の比率向上
- ← 男女比の割合を50%ずつに

女性に教育や保健医療、ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を提供します。

8 働きがいも経済成長も



- ← 多様な経歴の方の採用と育成
- ← 労働条件向上のための制度改革

経済を活性化できる質の高い雇用と現役世代全体に雇用の機会と適正な労働条件を提供します。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



- ← ITで産業の効率化
- ← イノベーションの創出

生産性と所得の向上、健康と教育成果の改善、インフラへの投資。技術的進歩を図り、資源効率の改善、省エネなどの環境関連に向け、取り組みます。

10 人や国の不平等をなくそう



- ← 開発途上地域へのオフショア
- ← 海外採用

不平等を削減するため、社会から隔絶された恵まれない人々のニーズに注目し、普遍的な政策を導入するよう活動します。

→ 社会に適応し、持続的に社会から評価される企業を目指し、日々活動しています。

採用メッセージ

可能性を信じ、できないことを楽しんでほしい

代表取締役 社長

丸尾 幹

社会が求めるサービスが目まぐるしく変動する昨今、私たちの業界は現代のエンジンを担っています。企業も人も変化に適応し、その中で事業の優位性を確立していかなければなりません。

この業界の企業が求める人材は、常に変化する概念やプロセス・サービスを人よりもいち早く身につけ、柔軟に応用して最適な手法を見つけ、仕事をする必要があります。ルーチンワークではなく、常に問題意識を持ち、挑戦・改善していくことが求められます。誰もが実行したことのない、また教えられて実施する仕事ではなく、自らのやり方で仕事をするそんな文化と環境が根付いています。

レオンアーツと共にその変革の時代に適応していく人材に、ともに次の世代に誇れる社会を動かすサービスを創造しましょう。



求める人物像

日々の企業活動の中で新しいビジネスを常に模索し、仲間たちと新奇性のあるビジネスを創造することに喜びを感じる方をお待ちしています

個性や経験を大切にそれぞれが刺激しあい活躍できる場の提供を目指しています
企業という枠を通して、日々の生活にイノベーションを届ける仲間になって下さい

- ✓チャレンジが大好きで、経験から学び成長することができる
- ✓変化に対応し、逆境を自らの成長に変えていくことが出来る
- ✓結果にこだわり、より良いものを作り上げ、更なる高みを目指す情熱を持っている
- ✓チームワークを尊重し、仲間と共に切磋琢磨出来る
- ✓長期的に将来を見通し、イノベーションを生み出すことが使命と考えている
- ✓社内外のあらゆる人脈を自身の資産として活用し、個の力だけでは成しえない変革を意識し、行動できる
- ✓経験値の上でする仕事ではなく、成長し続ける仕事ができる
- ✓攻めと守り、そして落としどころの3つの重要性を理解している
- ✓主語が会社で話ができる方
- ✓全ての仕事で創意工夫を怠らない
- ✓笑いのセンスをお持ちの方

ともに仲間を通じて自分が望む、周りから望まれる自分になりますか？

採用基準は『経験からより多くを学べる人』
今までどんな経験をしてきて、そこから何を学んだのかを知ることで、学びの深い人かを見るようにしています。



新卒・経験者採用

募集要項

職務内容や募集要項は職種ごとによります。

詳しくは <https://www.leonarts.co.jp/careers/>

お気軽にご相談下さい。

採用フロー



担当者からのメッセージ

”共に働きたい人・生涯を通じて付き合っていきたい人”を採用しています。レオンアーツで働くということは、さまざまな産業のプロジェクトを経験し、最新のテクノロジーを身につけ、お客様のビジネスをスケールさせること繰り返し行うことです。

また、個性を尊重する風土が浸透しているレオンアーツで強みを更に伸ばしてみませんか。弱点を克服することも大切でチャレンジしていきますが、強みを更なる高みに磨き上げることを大切にしています。オールラウンダーな人材ばかりでなく、得意不得意を認識した上で適材適所にあった業務に従事することで本人の能力を最大限に引き出すチャンスがレオンアーツには存在します。是非、ともに未来を創る仲間になって下さい。



◀ 詳しくはこちらから

リファラル採用

知り合いにレオンアーツのスタッフがいる場合、紹介制度をご利用いただけます。
弊社をよく知ってもらう為のさまざまなプログラムをご用意しておまちしております。

採用フロー



企業をよく理解した社員の紹介であるため、より企業に適した人材が集まります。

挑戦する文化

企業のライフライン、社会の移り変わりに適応すること

可能性を信じ、できないことを楽しんでほしい

日本では全ての産業で約400万社の企業が存在するといわれており、そこに400万とおりの考えが存在します。レオンアーツでは企業の生命線を社会適応と進化と位置づけ、現在、産業大分類20種中11個の産業で、お客様を支援した実績を有しています。昨今の情勢では、ミクロな変革にうまく適合し、進化してきた企業も、マクロな変革を求められる現在、知恵と強固な計画で次世代に繋ぐ社会活動を共に進めていきましょう。

